A.CITY ニュース

https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/acity/ 第 162 号 2021.5.10 発行

A.ＣＩＴＹヒルズ＆タワーズ管理組合・A.ＣＩＴＹ自治会広報

令和3年度・新役員 定例役員会開催

４月18日（日）、自治会長はじめ、令和３年度新役員が揃っての第１回定例役員会が開催されました。

定例役員会とは、自治会長・副会長・事務担当役員・住区長・事業部長及び専門委員・顧問が出席し、毎月１回自治会主催の行事を企画・検討したり、活動報告を行う場です。

野稲会長の挨拶の後、出席者全員が自己紹介を行い、専門委員の就任が承認されました。

昨年度はコロナ禍で活動がほとんどできなかったことから、引き続き役員になられた方も多く、会は終始和やかな雰囲気で進みました。

５月のゴールデンウィーク明けから始まった、広島県・新型コロナ感染拡大防止集中対策のため、今年度上半期の自治会行事も延期や中止になる可能性も出てきました。

しかし、防災や環境美化活動など、その中でもできることをひとつひとつ丁寧に積み重ね、「安心・安全・住んでみたい街づくり」に、役員一同精一杯努める所存ですので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域行事の開催について ～広島市の方針

広島市は、３月下旬から新型コロナウイルス感染症の新規感染者が拡大の兆候となって以降、昨年12月初旬と同様に感染拡大が続いていることを踏まえ、現在取り組んでいる「ＰＣＲ検査集中実施」と合わせ、警戒基準値を下回る状態とすることを目指し、集中的な感染拡大防止対策（広島県「新型コロナ感染拡大防止集中対策」）に取り組んでいます。

このため、令和３年５月８日から令和３年６月１日までの間、広島市主催のイベントの開催については、不特定多数の方が集まることによる感染リスクの低減や接触機会の低減を図るため、広島県「新型コロナ感染拡大防止集中対策」に基づき、下記のとおり取り扱われます。

また、地域行事等のイベント開催についても、感染拡大の防止の観点から、これに準じた取扱いとなります。

【市主催のイベント等開催について】

市主催のイベント等については、中止または延期されます。ただし、この期間に開催する必要があり、開催日の変更が困難なものについては、広島県「新型コロナ感染拡大防止集中対策」の「４．イベント等の開催要件」に従うとともに、「広島市主催のイベント等の開催催に関する基本方針（令和２年11月30日改訂）」記載の感染防止対策を徹底した上で開催されます。

※広島市の公益的法人等主催のイベント等を含みます。

◎イベント開催時の感染防止要件例

①マスク着用・大声禁止

②手指消毒

③換気の徹底

④身体的距離の確保　など

なお、今後の市のイベント等の開催の取扱いについては、広島市ホームページに掲載されますので、随時ご確認いただけます。

■広島市ホームページ（新型コロナウイルス感染症に関する情報）

https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/list2366-5274.html

A.CITYの行事予定

５月16日（日）	自治会定例役員会	６月１２日（土）	有価資源ごみ回収
５月22日（土）	有価資源ごみ回収	６月１３日（日）	Ｈ＆Ｔ管理組合理事会

広島テレビの取材がありました

防災士研修会開催

5月6日（木）令和3年度第1回A．CITY防災士研修会が開催されました。

現在A．CITYには、防災士の資格を取得した住民が26名在籍しています。

平成28年に、元自治会長・飯田邦人氏（イースト在住）が、防災・防犯に特化した街づくりを指針に挙げ、その一環として防災士資格取得を自治会として奨励するようになりました。

実働組織としての組織化や活動機会を設けることはこれからですが、昨年は3密を避けた物資配給訓練を防災士が企画して行うなど、コロナ禍でもできる防災活動を試行錯誤している最中です。

そんな中、「A．CITYの取り組みを紹介したい」と、広島テレビから取材依頼がありました。そこで、自治会が開催している防災士研修会の様子を取材していただくことにしました。

内容は、先輩防災士が防災活動に関する問題をクイズ形式で出題し、その問題を参加者全員で解答したり、AED訓練キットを使用した救命救急の実践訓練を行うものです。

防災士ならこれくらいは、正解して当たり前というような問題ばかりが出題されたのですが、これがなかなか難しく、忘れていることもたくさん。日々の復習や防災知識のアップデートが必要だと感じることしきりでした。

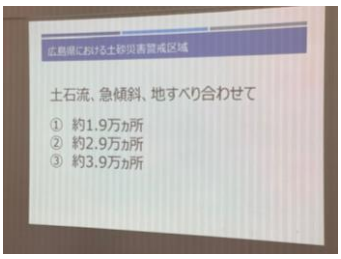
AED訓練キットは、成人男性を模した等身大の人形を使って、実際に胸骨圧迫やAEDの取り扱いを実践するためのものです。

救命救急では、AEDなどの機械の取り扱いはもちろんですが、それ以前の傷病者への声掛けや周囲への救助協力依頼などの手順もとても重要になります。この実践訓練は、さすが防災士といえるほど、スムーズに対応している方がほとんどでした。

最後は、広島テレビの気象予報士・塚原さんと一緒に、アーバン裏山の法面を視察。この法面は数年前、大雨で一部が崩落した場所なのですが、崩落後すぐに地域防災士が対応して、立ち入り禁止措置を行い、管理組合に報告して、法面復旧をスムーズにすすめた経緯があります。

地域の特徴を理解し、どこに連絡して対応すればよいかを知っている地元防災士が機能した好例だったので、紹介させていただき、約2時間の取材は終了いたしました。

放映日は未定ですが、決まり次第、自治会の facebook ページでお知らせいたしますので、ぜひご覧ください。

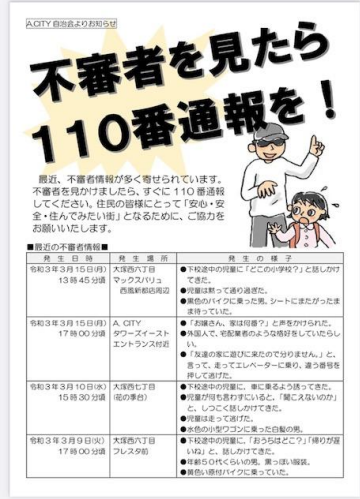


注意 不審者情報多発

児童たちの新学期が始まった４月頃から、多くの不審者情報が寄せられています。主には、不審者が児童への声掛けを行う、車に乗るように誘ってくるなど、４月から５月連休明けまでの期間で５件以上の被害が報告されました。

小学校から警察にも相談し、パトロールを強化してもらうように依頼されています。また、児童たちにも、登下校中だけではなく、遊びの行きかえりも複数で行動することや、何かあった場合に、子ども１１０番の家や近くの大人に助けを求めることの指導を行い、保護者の方にもご協力をお願いしているそうです。

地域でも、登下校時の見守り活動や、普段の声かけを心がけ、不審者から児童たちを守っていきましょう。


A CITY 自治会よりお知らせ

不審者を見たら110番通報を！

最近、不審者情報が多く寄せられています。不審者を見かけましたら、すぐに110番通報してください。住民の皆様にとって「安心・安全・住んでみたい街」となるために、ご協力をお願いいたします。

■最近の不審者情報■

発生日時	発生場所	発生の様子
令和3年3月15日(月) 13時45分頃	大塚西六丁目 マックスバリュ西風新都店周辺	●下校途中の児童に「どこの小学校？」と話しかけてきた。 ●児童は黙って通り過ぎた。 ●黄色のバイクに乗った男。シートにまたがったまま待っていた。
令和3年3月15日(月) 17時00分頃	A CITY タワーズイースト エントランス付近	●「お嬢さん、家は何番？」と声をかけられた。 ●外国人で、宅配業者のような格好をしていたらしい。 ●「友達の家に遊びに来たので分りません。」と、言って、走ってエレベーターに乗り、違う番号を押して逃げた。
令和3年3月10日(水) 15時30分頃	大塚西七丁目 (花の季台)	●下校途中の児童に、車に乗るよう誘ってきた。 ●児童が何も言わずいると、「聞こえないのか」と、しつこく話しかけてきた。 ●児童は走って逃げた。 ●水色の小型ワゴンに乗った白髪の男。
令和3年3月9日(火) 17時00分頃	大塚西六丁目 フレスタ前	●下校途中の児童に、「おうちはどこ？」「帰りが遅いね」と、話しかけてきた。 ●年齢50代くらいの男。黒っぽい服装。 ●黄色い原付バイクに乗っていた。

大塚・伴南学区社会福祉協議会主催 プレミアム映画上映会開催

大塚・伴南学区社会福祉協議会は、ご縁を機に、今秋公開予定映画『ぬくもりの内側』のプレミアム上映会を左記の日程で限定開催することにいたしました。

■日　時
令和３年６月27日（日）
（午前の部）９時30分～
（午後の部）13時30分～
■場　所
大塚公民館
（大ホール・研修室）
■鑑賞料　１，０００円
■定　員　先着１２０名
■申込先
大塚公民館
０８２―８４９―１８４１
※受付開始／６月６日（日）～

当日は、田中壱征監督もご来場されます。映画はダイジェスト版の上映となりますが、人生の終わりや、介護のあり方、地域との関わりについて考えてみませんか？

詳細につきましては、５月末に配布予定の案内チラシにてご確認ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、急きょ開催中止することもありますことをご承知おきください。

防災士雑談記 VOL.24

防災士が不定期につぶやく防災のあれこれ

防災士としての防災とは、人為的災害ではなく、自然災害の予防及び応急対策という危機管理であろう。

半世紀も前の昭和47年２月29日午後７時過ぎ、当時、横浜の古い木造３畳１間の下宿に住んでいた。突然グラグラッと大きな揺れ。壁掛け時計や本棚の本は落下。「八丈島東方沖地震」である。横浜は震度４。人生最初の怖い地震に遭遇したが、その翌日には忘れてしまった。

平成７年１月17日午前６時前、テレビから地震速報が流れた。またマスコミが大袈裟にと出勤準備に取りかかった。震度７の「阪神・淡路大震災」である。

平成13年３月24日午後３時半頃。広島の観音にいた。広島県総合グランドのポールが釣り竿のようにグニャグニャと曲がりくねった。震度６弱の「芸予地震」である。それでも広島には大きな地震は来ないという自分がいる。

平成23年３月11日午後３時過ぎ。パソコンから「東北で地震」と情報があった。またマスコミが大袈裟な…と他人事の自分だった。

東日本大震災は今年10年になる。30年以内に震度６以上の地震確率「全国地震動予測地図」が３月に発表された。高知市で75％、松山市で46％、広島市も24％と高い。

まずは緊急時に備え、自分自身で防災グッズと食料品を備蓄することである。といいながら我が家にはどちらも用意がない。反省しきりの〝名ばかり防災士〟の雑談記でした。

（防災士・イースト住区／白根佳雅）

A．CITYニュース161号 誤植のご案内とお詫び

先月号（161号）紙面表紙タイトルの右横に記載されている発行年月日に誤りがありました。慎んでお詫び申し上げます。

（誤）２０２０年４月10日発行
（正）２０２１年４月10日発行

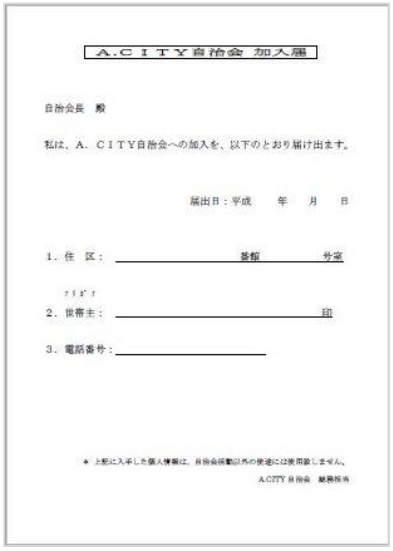
ご案内

自治会にご加入ください

自治会はご近所とのつながりを通して、自分や家族の暮らしを安全に住みやすく整え、災害や犯罪などの有事の際に助け合えるお手伝いをしています。

加入はとても簡単！加入届用紙は管理センター窓口または、自治会ＨＰからダウンロードして入手できます。必要事項をご記入の上、管理センターもしくは住区長までご提出ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

（自治会ＨＰ：https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/acity/）



Ａ．ＣＩＴＹ自治会 加入届

自治会長　殿

私は、Ａ．ＣＩＴＹ自治会への加入を、以下のとおり届け出ます。

届出日：平成　　年　　月　　日

1．住　区：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿番館＿＿＿＿＿号室

フリガナ

2．世帯主：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

3．電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊ 上記に入手した個人情報は、自治会活動以外の用途には使用致しません。

Ａ.ＣＩＴＹ自治会　総務担当

管理組合・管理会社より

【窓を開けると異音がする原因と対処法について】

居住者の方より、まれに「近隣のお部屋の窓を開けるときにおこる「キーキー」または「キュルキュルキュルキュル」という音が気になる」との問い合わせがあります。窓の開閉時に発する異音がストレスに感じる方もいらっしゃいます。

窓の不具合で窓を開閉すると異音がする場合、ただ滑りが悪いだけでなく、いくつかの原因が考えられます。そこで今回、窓から「キーキー」と異音がする場合に考えられる原因をご紹介します。

01．レールにゴミがたまっている

窓のレールはゴミや砂、ホコリ等がたまりやすい場所です。柔らかいブラシで定期的に掃除しましょう。

02．戸車がすり減っている

戸車は消耗品ですので、定期的な交換が必要です。戸車は開閉を続けていくうちに位置がずれたり、破損してしまうことがあります。ひどい場合は、窓のレールが壊れてしまう事もありますので、早めの交換をおすすめします。

03．窓の部品にこすれがある

引違い窓のサッシと部品が擦れると異音の原因になります。これは、「下部摺動片（かぶしゅうどうへん）」と呼ばれる窓とレールとの間のすき間をふさぐ部品のネジを締めることで改善できることがあります。

04．レール部分に変形がある

サッシ側ではなく、レール側に変形がある場合も異音の原因になります。アルミは固い物をぶつけるとへこんだり、ゆがんだり、キズついたりします。わかりにくい場合もありますので、しっかり確認する必要があります。

以上の対応でどうしても改善に至らない場合は、各自で窓やサッシの交換をご検討ください。